



日付	2018/03/13	天気	吹雪
現地時間	AM00:20	日本時間	PM01:20
本日の活動	2018.3.13 ポストン研修 2 日目	Report No.	5

Events & Photos

本日、ボストン周辺では暴風雪警報が発令されたのを受け、一部の大学がすべて休校となってしまいました。我々修学旅行団も予定を大幅に変更し、本日はホテルでの活動となりました。午前中は朝食後自由時間となりました。部屋でこれまでの旅の疲れを癒す者、たまった洗濯物を処理する者、仲間と談笑する者など、各々つかの間の休息を充実して過ごせたと思います。

午後からはトリップリーダーによる熱気あふれるレクチャーが行われました。市内の大学が軒並み休校になる中、唯一このミッドタウンホテルだけは講義が行われ、白熱した雰囲気にも包まれていました。はじめに昨日の振り返りを英語で仲間とコミュニケーションをとりながら実施しました。続いて、昨日英語研修①と②をこなした1・3組と、2組とに分かれて、それぞれ特別研修を実施しました。

1・3組では英語研修③④として「ホームレスについて」「グローバルゼーションについて」というテーマでアクティビティを行いました。「格差」や「孤立」などのキーワードが飛び交い、さながら大学で行われる社会学の授業のようでした。積極的に手を挙げ、自分の考えを述べる姿勢が多くの子に見られ、大変実り多い時間になりました。

2組は未習であった英語研修①と②を当初の予定通りに行いました。内容はそれぞれ「目標設定のしかた」「日本の近代化」というものでした。前半のトピックでは、目標達成のためには大きいゴールと小さいゴールを設定するというレクチャーがあり、各々それによって様々な目標設定をし、ペアやグループでディスカッションを行い、発表しました。後半のトピックでは「東京 2020 に向けた現状と課題」や「アベノミクスについて」など自分の国について考え、英語で伝えるという活動を行いました。外国文化に触れ、考えるだけでなく、自国について考えることができる貴重な機会になったのではないのでしょうか。

各クラスの研修が終わったのち再び全員が集い、最終プレゼンテーションの準備を行いました。トリップリーダーのアランさんから「コミュニケーション能力の向上」「重要な国際問題」「日本の問題」という3つのテーマが提示され、各班その中から1つを選び、それぞれ担当のトリップリーダーとともにプレゼンの準備を進めました。英語の得意な生徒が中心となり、班員全員が協力して話し合いを進めていました。普段はおとなしい生徒も自ら発言しようとする姿も見られ、この研修を経て多くの生徒の中で少しずつ何かが変わってきているように感じます。



▲今朝のボストン—昨日までの快晴が嘘のような銀世界です。



▲13:00 から本日のアクティビティを開始しました



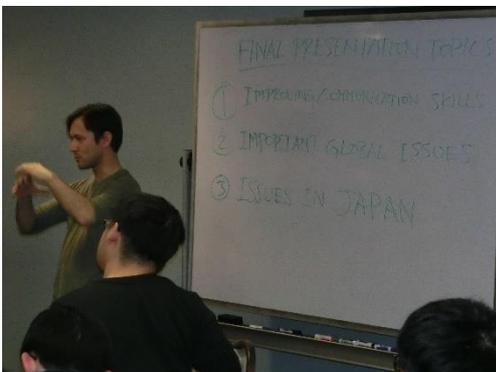
▲1、3組のアクティビティの様子

本日の日程変更を受け、明日以降も日程が変更となる可能性が高いですが、できるだけ多くのメニューをキャンセルすることなく実施できるよう、トリップリーダーと連携を取りながら進めていく予定です。29期生は一人一人の成長がはっきりと見られる、素晴らしい時間を過ごしています。

(文責 29期生学年団)



▲班ごとやペアごとの活動も多く行われました



▲活動終了後、班長とトリップリーダーでプレゼン準備について詰めました